

平成27年3月13日

登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 みやた りょうへい 宮田 亮平）は、平成27年3月13日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに171件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、近日中に行われる官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、10,197件となる予定です。

1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	171件 26府県46市町村	10,197件 47都道府県846市町村(区)

○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	43	34	28	66	171
累 計	1,778	3,279	2,111	3,029	10,197

○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新 規	0	15	27	6	4	1	6	2	63	39	8	0	171
累 計	111	1,010	1,315	409	192	319	319	297	4,602	1,359	193	71	10,197

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	129	9	33	171
累 計	8,008	572	1,617	10,197

2. 主な事例

津軽の城下町に近代の彩りを添える庁舎建築

弘前市庁舎本館 青森県弘前市

まへがわくにお
前川國男の設計による、昭和33年建設の鉄筋コンクリート造4階建庁舎。水平線を強調してモダニズム建築の特徴を示しつつ、目の前に建つ弘前城追手門と呼応するように、2層の深い軒を出し、柱や梁をあらわして木造軸組構造との意匠的な協調が図られている。



いまいけんじ
モダニズム建築に今井兼次のデザイン趣向を融和させた庁舎
おおたきまち いすみぐん
大多喜町役場中庁舎 千葉県夷隅郡大多喜町

昭和34年建設になる、今井兼次設計の役場庁舎。一文字形式の平面で外部に面する地階に議場を配する。コンクリート打放しの軸部を意匠的に表し、大判ガラスを駆使した簡明な立面をもつなどモダニズム建築の特徴を示す一方、渡廊下天井のうねるような梁構成、要所のモザイク壁画などに今井の本領が発揮される。



戦前期の富山の県都を代表する大規模庁舎

富山県庁舎本館 富山県富山市

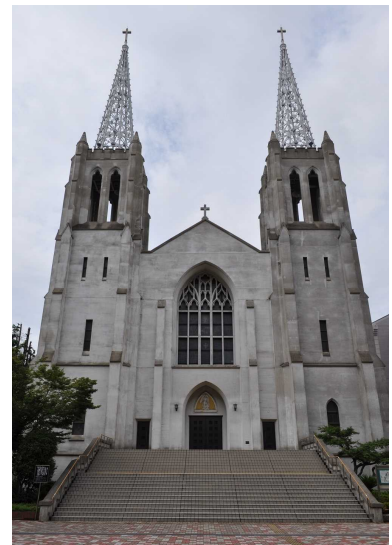
昭和10年建設の県庁舎。日字形平面の庁舎で正面中央の玄関部を2段にせり出し、窓間に柱形を付して垂直感を強調する。外壁はタイル貼で庇や壁頂にはテラコッタを飾り、知事室や特別室などは当初の内装を残す。富山県の戦前期を代表する大規模建築である。



鐘塔^{そび}が聳えるコンクリート打放しの大規模教会堂
名古屋カテドラル聖ペトロ聖パウロ大聖堂

愛知県名古屋市

市街地に所在する,昭和36年に献堂された鉄骨鉄筋コンクリート造のカトリック教会。ゴシック様式を基調とした大規模建築で,外壁をコンクリート打放しとし,内部は高大な無柱空間を創り出す。天井も切妻屋根の小屋裏をそのまま見せており,いっそう昇高性を強調している。



楠^{くすのきまさしげ} 正成の忠孝を伝える武徳殿風の会堂建築
島本町立歴史文化資料館(旧麗天館)

大阪府三島郡島本町

駅前に建つ武徳殿風の大型木造建築。昭和15年建築。入母屋造^{もこし}棧瓦葺で裳階をめぐらし,入母屋屋根の玄関を構える。内部は主体部を広いホールとして折上格^{おりあげごうてんじょう}天井を張り,片側に演壇を設ける。社寺建築の工法を援用した風格ある会堂建築で,現在は町の資料館として活用されている。



松江の近代化を象徴するもと銀行建築
ごうぎんカラコロ美術館(旧山陰合同銀行北支店) 島根県松江市

松江城下の金融街に建つ。大正15年建設の鉄筋コンクリート造2階建てで,営業室と客溜は吹き抜けの大空間とし,ほかに重役室や金庫室などを配する。大オーダーの付柱,メダリオンの装飾,隅丸の石造風外壁など重厚な外観をもち,地域景観の核になっている。



写真提供：松江市教育委員会

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基 準
弘前市庁舎本館	青森県弘前市	S33 / S49改修	弘前城追手門に直面して建つ、モダニズム建築家前川國男設計の庁舎。	建築物 官公庁舎	2
カトリック十和田教会	青森県十和田市	S7 / S39移築	切妻屋根に鐘塔を載せた清楚(せいそ)な外観の教会堂で、市街のランドマークとなっている。	建築物 宗教	2
松谷家住宅主屋	宮城県大崎市	M前 / M後・S33移築	古川旧城下に位置するもと商家の住宅。明治天皇巡幸時に宮家等の宿泊に供され、特に主屋の座敷部では質の高い造作がみられる。敷地内には、文庫蔵、砂糖蔵、大豆蔵といった土蔵などの倉庫群が並び建つ。特に石造2階建の岩蔵は敷地形状にあわせた不等辺四角形の平面を持ち、壁頂部にめぐらすコーニスやアーチ積のまぐさなどを装飾的に仕上げる。旧家の表門として風格を示す表門や、小規模ながら、千木や勝男木を載せて本格的なつくりとする明神社などを含めて登録し、屋敷構え全体の保存を図る。	建築物 住宅	1
松谷家住宅文庫蔵		E末 / M後改修		建築物 住宅	1
松谷家住宅砂糖蔵		M前 / H26改修		建築物 住宅	1
松谷家住宅大豆蔵		M中 / S53・H26改修		建築物 住宅	1
松谷家住宅岩蔵		M後 / S37・H26改修		建築物 住宅	1
松谷家住宅明神社		M前 / S33移築		建築物 住宅	1
松谷家住宅表門		M前 / S33移築		建築物 住宅	1
松谷家住宅御成門		M前 / S33移築・S後改修		工作物 住宅	1
旧丸中横仲商店砂糖蔵	山形県長井市	M7	最上川の舟運で栄えた長井市街地に所在する商家の土蔵群。砂糖蔵は桁行約12mを測る大型の蔵で、その北東側に土蔵と質蔵、粉蔵と江戸蔵がそれぞれ並び建ち、3列構成となる。土蔵と質蔵は漆喰(しっくい)塗の外壁の要所に黒漆喰を用いて装飾的に仕上げる。江戸蔵は東面に質蔵同様の縦長窓を設け、掛子塗の土戸をつるなど、高い左官技術を見せる。	建築物 産業3次	1
旧丸中横仲商店土蔵		M7		建築物 産業3次	1
旧丸中横仲商店質蔵		M8		建築物 産業3次	1
旧丸中横仲商店粉蔵		S前		建築物 産業3次	1
旧丸中横仲商店江戸蔵		E末		建築物 産業3次	1
山形鉄道フラワー長井線羽前成田駅本屋	山形県長井市	T11	最上川に沿うように敷設された旧長井線の駅舎。羽前成田駅は出札口等の随所に幾何学模様の意匠を施す特徴的なつくり。西大塚駅は軽便鉄道時代から残る沿線で唯一の駅舎で、石造谷積のプラットホームも残る。	建築物 交通	1
山形鉄道フラワー長井線西大塚駅本屋及びプラットホーム	山形県東置賜郡川西町	T2		建築物 交通	1
善導寺鐘楼	福島県郡山市	S33	人字割束やエンタシス付の太い円柱などに古代建築の意匠を取り入れた鐘楼。	工作物 宗教	2
旧金谷家住宅主屋	群馬県桐生市	S6 / S52改修	主屋は、既登録の洋風の鋸屋根工場や事務所と対照的な和風建築で質も高い。蔵や、キングポストトラスの小屋組を持つ染色場もあわせて追加登録し、桐生に特徴的な、織物工場を併設した住宅全体の保存を図る。	建築物 産業2次	1
旧金谷家住宅蔵		M6 / S初移築		建築物 産業2次	1
旧株式会社金芳織物工場染色場		T8		建築物 産業2次	1
旧堀家住宅主屋	群馬県桐生市	S2 / H20改修	桐生屈指の織物工場経営者の住宅として建てられた。主屋に附属する洋室は、レリーフや出窓下部の装飾に昭和初期らしいアールデコの特徴を見せる。	建築物 住宅	1
旧堀家住宅蔵		S4		建築物 住宅	3
大多喜町役場中庁舎	千葉県夷隅郡大多喜町	S34 / H24改修	モダニズムの簡明な立面に加え、要所のモザイク壁画などが特徴的な庁舎。	建築物 官公庁舎	2
塩田家住宅主屋	千葉県夷隅郡大多喜町	M34 / H元頃改修	たちの高い軸部や深い出桁(だしげた)造の軒まわりなど、当地域の近代民家の指標となる住宅。	建築物 住宅	2
旧稲元屋呉服店内蔵	神奈川県藤沢市	S10	東海道藤沢宿のもと呉服商の土蔵。内蔵は外壁を人造石洗出し及び研出し仕上げとして石造風に目地を切る。一番蔵は藤沢宿の土蔵の古例として価値がある。	建築物 産業3次	1
旧稲元屋呉服店一番蔵		M中		建築物 産業3次	1
岩崎家住宅主屋	新潟県糸魚川市	寛政2 (1790) / S51改修	日本海に近い旧街道沿いの敷地に建つ。主屋の座敷部は端正な造作の座敷飾りを備え、当地における大型近世民家の特徴をよく示す。	建築物 住宅	1
岩崎家住宅土蔵		M前 / S51改修		建築物 住宅	1
高田別院本堂	新潟県上越市	S34	真宗大谷派の別院。本堂内陣は伝統的な真宗本堂に倣う一方、外観は「印度風」とし、尖塔(せんとう)飾りを付けるなど特徴的な外観をもつ。大門は大型の八脚門で、禅宗様を基調とし、随所に精緻(せいち)な彫刻や地紋彫を施す。大門の左右に続く堀や、境内の鐘楼をあわせて登録する。	建築物 宗教	1
高田別院鐘楼		文化3 (1806) / H18改修		工作物 宗教	1
高田別院大門		文政10 (1827)		工作物 宗教	2
高田別院堀		文政10 (1827)		工作物 宗教	1
善徳寺経堂	新潟県上越市	M34	土蔵造の経蔵に木軸の覆堂を架ける、越後地方に特徴的な形式をもつ。向拝まわりの彫刻は精緻で躍動感のある優品である。	建築物 宗教	2

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基準
鎌倉沢川第二十三号床止	新潟県南魚沼市	S10	市中心部の南方を流れる信濃川水系魚野川左支鎌倉沢川の中流域に位置する砂防堰堤(えんてい)群。万内川砂防に続く県内最初期の国庫補助砂防事業で築かれた堰堤の一つである。第一号堰堤は堤長45m、堤高3.6mの重力式堰堤で本流と地滑り著しい支沢からの土砂を受ける。第五号堰堤は堤長30m、堤高3.0m、表面谷積の粗石コンクリート造堰堤である。国土保全を担う一連の施設を登録する。	土木	治山治水	1
鎌倉沢川第一号床止		S2		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第一号堰堤		S2		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第二号堰堤		S3		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第五号堰堤		S4		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第六号堰堤		S5		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第八号堰堤		S5		土木	治山治水	1
鎌倉沢川第九号堰堤		S7		土木	治山治水	1
富山県庁舎本館	富山県富山市	S10 / S46改修	日字形平面で正面中央を張り出す外観の県庁舎。富山県戦前期を代表する大規模建築。	建築物	官公庁舎	2
石黒商店店舗兼主屋	石川県金沢市	S11頃 / S41改修	弁柄塗の木部と黒漆喰塗壁のコントラストなどが重厚な趣を見せる町家建築。	建築物	産業3次	1
中西家住宅主屋	石川県金沢市	S7頃	軒をせがいで造りとするなど、町家建築の意匠を取り入れた近代和風住宅。	建築物	住宅	1
べにや旅館本館	福井県あわら市	S32 / S50頃改修	芦原温泉街の中ほどに位置する温泉旅館。本館の1階は鉄筋コンクリート造で、木造の2階に90畳の大広間をもつ。中央館、東館とも各室の数寄屋意匠の床や天井などは室毎に意匠を変えて趣向を凝らす。	建築物	産業3次	1
べにや旅館中央館		S32 / H4改修		建築物	産業3次	1
べにや旅館東館		S32 / S63頃改修		建築物	産業3次	1
松本市上下水道局島内第一水源地集水井及び会所	長野県松本市	T11	奈良井川沿いに敷地を構える水源地施設。湧泉を水源とした近代水道の仕組みを今に伝える貴重な施設で、南半に会所3基と暗渠で接続する集水井、集水暗渠の範囲を区画する石垣及び階段を配し、北半に旧唧筒(しょくとう)室と倉庫を構える。旧唧筒室は菱(ひし)形模様付のバラベットのめぐらすなど意匠を凝らす。	工作物	生活関連	3
松本市上下水道局島内第一水源地石垣及び階段		T12		工作物	生活関連	1
松本市上下水道局島内第一水源地旧唧筒室		T12		建築物	生活関連	1
松本市上下水道局島内第一水源地倉庫		T11/S40頃移築		建築物	生活関連	1
松本市上下水道局城山配水地接合井	長野県松本市	T12	島内水源地から揚水した水を受ける接合井と配水池からなる。いずれもコンクリート造を基本とするが、上屋を煉瓦(れんが)造として幾何学模様をあしらうなど、装飾性も備えた配水施設である。	建築物	生活関連	1
松本市上下水道局城山配水地旧配水池		T12		工作物	生活関連	1
旧彌永家別荘	長野県北佐久郡軽井沢町	S5頃	旧軽井沢の別荘地に建つ落ち着いた佇まいの別荘で、広いサンルームや暖炉を備えたダイニングが特徴的。	建築物	住宅	1
美濃窯業株式会社瑞浪工場丸型煙突	岐阜県瑞浪市	S10 / S62・H16改修	高さ24mを測る煉瓦造煙突で、窯業が盛んな当地の歴史を物語る。	工作物	産業2次	1
長良川鉄道郡上八幡駅本屋及び上りプラットホーム	岐阜県郡上市	本屋 S4 / S29改修 上りプラットホーム S4	郡上八幡の近代化を支えた、旧越美南線の中核駅。上りプラットホーム側に本屋を建て、対面する下りプラットホーム上には待合所を持つ。間を跨(こ)線橋で繋ぎ、ほかに物置及び梹子(てこ)上屋が残る。本屋は切妻造平入の木造駅舎で、プラットホームは玉石積とする。物置及び梹子上屋には、信号関連機器を保管した灯室と、4本の鉄製の信号梹子を残す梹子上屋を配し、昭和初期の鉄道信号システムの様相を今に伝える。	建築物	交通	1
長良川鉄道郡上八幡駅物置及び梹子上屋		S4		建築物	交通	1
長良川鉄道郡上八幡駅下りプラットホーム及び待合所		下りプラットホーム S4 / S29改修 待合所 S7		建築物	交通	1
長良川鉄道郡上八幡駅跨線橋		S19		土木	交通	1
ヤマタケの蔵新蔵	静岡県浜松市	T12	もと山林業を営んだ内山家の蔵。新蔵は林業家らしくケヤキやスギの良材を用いた座敷蔵で外観は石造風とする。南の蔵は煉瓦造、最も古い北の蔵は伝統的な土蔵造と、趣の異なる3棟の蔵が残り、天竜林業の繁栄を伝える。	建築物	住宅	1
ヤマタケの蔵南の蔵		T		建築物	住宅	1
ヤマタケの蔵北の蔵		M前		建築物	住宅	1
日本陶磁器センター旧館	愛知県名古屋市中区	S9 / S32移築	名古屋市中区街地のオフィスビル。旧館は内外にタイル等の陶磁器をふんだんに使用し、洗練された意匠になる。新館は均整のとれた窓配置が軽快な印象を与える。	建築物	産業3次	2
日本陶磁器センター新館		S33		建築物	産業3次	2
名古屋カテドラル聖ペトロ聖パウロ大聖堂	愛知県名古屋市中区	S36	市街地に建つ大規模な鉄骨鉄筋コンクリート造のゴシック教会堂。	建築物	宗教	2
旧小守家住宅主屋	愛知県犬山市	T12 / S34頃・H22改修	近世以来の形式を備えた町家で、犬山城下の歴史的景観に寄与する。	建築物	住宅	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
旧料亭菊水	愛知県新城市	T後	鳳来寺山南麓に所在するもと料亭で、2階外壁にはユーモラスなこて絵を施し遊興的雰囲気をかもす。	建築物	産業3次	3
大倉公園休憩棟（旧大倉和親別荘離れ）	愛知県大府市	T11頃 / H20改修	もと実業家の別荘で、主屋は数寄屋風の瀟洒(しょうしゃ)な意匠になる。茅葺門は中央の門口部の屋根を一段切上げる独特な形式の門で、素朴と風格を備える。	建築物	住宅	1
大倉公園茅葺門（旧大倉和親別荘表門）		T11頃 / S54移築		建築物	住宅	1
丸岡家住宅主屋	三重県伊勢市	慶応2（1866）	もと伊勢講の御師住宅で、主屋には式台玄関を構える。屋敷構えを伝える長屋門や築地塀もあわせて登録する。	建築物	住宅	2
丸岡家住宅長屋門及び築地塀		慶応2（1866）		建築物	住宅	1
小西萬金丹本舗店舗兼主屋	三重県伊勢市	M前	外宮門前の通り沿いに建つ、薬を商った商家。店舗兼主屋は起り付の大きな切妻屋根が特徴的。商品や製薬道具、家財を納めた土蔵とともに登録する。	建築物	産業3次	1
小西萬金丹本舗内蔵		M前		建築物	産業3次	1
小西萬金丹本舗外蔵		安永8（1779）		建築物	産業3次	1
見世土井家住宅主屋	三重県尾鷲市	S6	尾鷲で有数の山林経営家の住宅で、旧熊野街道に面して敷地を構える。主屋は東端の玄関まわりを洋風意匠として細部にアールデコを取り入れ、西に数寄屋風の座敷等を並べる。熊野街道沿いの敷地東端には主屋の洋館部分と同様の色モルタル塗粗面仕上げの塀をめぐらせ、正門を開く。北辺には土塀をめぐらせ、木造の通用門を開く。敷地内には、土蔵や納屋、外便所や井戸屋形といった付属建物もまとまって良く残り、敷地全体の保存を図る。	建築物	住宅	2
見世土井家住宅本蔵		E末		建築物	住宅	1
見世土井家住宅蔵		T		建築物	住宅	1
見世土井家住宅納屋		T		建築物	住宅	1
見世土井家住宅米蔵		S前		建築物	住宅	1
見世土井家住宅外便所		S前		建築物	住宅	1
見世土井家住宅井戸屋形		S前		工作物	住宅	1
見世土井家住宅正門及び塀		S前		工作物	住宅	1
見世土井家住宅北通用門及び土塀		T		工作物	住宅	1
龍谷大学瀬田学舎樹心館	滋賀県大津市	M18 / M41・S23・H6移築	もとは大阪南警察署の庁舎として建てられた。正面中央に玄関ポーチを張り出し、2階ベランダではイオニア式オーダーを並べてベディメントを飾る。	建築物	官公庁舎	2
小泉家住宅主屋	滋賀県東近江市	天保15（1844） / M40移築・T4頃改修	近江商人で著名な五個荘に所在する商家の本宅である。主屋は四間取系の平面で、2階にも座敷飾の整った居室を持つ。近江商人の居宅に相応しい雄大な規模で、屋敷景観の核となっている。主屋南東隅に座敷棟を接続するほか、時代に応じて新座敷棟や小洋館などを増築して居住部を拡充させている。主屋と同時期の小家蔵や辰巳蔵、大土蔵といった土蔵群のほか、納屋や下便所といった附属建物、表門や塀などの屋敷構えを構成する工作物についても一連の施設が良く残り、豪壮な屋敷構えを構成しており、その全体的な保存を図る。	建築物	住宅	1
小泉家住宅座敷棟		慶応2（1866）頃 / M40移築・T改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅新座敷棟		T / S前改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅小洋館及び丁稚部屋		M42頃 / S前・S13頃改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅洋館		M39頃 / S13頃改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅小家蔵		天保15（1844） / M40移築		建築物	住宅	1
小泉家住宅辰巳蔵		天保15（1844） / M40頃・S前移築		建築物	住宅	1
小泉家住宅文庫蔵		M42		建築物	住宅	1
小泉家住宅大土蔵		E末 / S13頃改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅米蔵		E末 / S13頃改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅納屋		M40頃		建築物	住宅	1
小泉家住宅下便所及び中門		T4頃 / S前改修		建築物	住宅	1
小泉家住宅表門及び表塀		M40頃 / S13改修		工作物	住宅	1
小泉家住宅裏門及び塀		S13		工作物	住宅	1
金戒光明寺御影堂	京都府京都市	S17	浄土宗大本山寺院の中核をなす堂舎。御影堂は三間向拝を付ける七間堂で、和様が基調の軸部に、尾垂木付二手先組物をあげ、細部意匠も洗練される。北東側に連なる大方丈は六間取の方丈形式で、蟻(あり)壁の横連子や天井等の細部も精緻である。さらに東に唐破風造で秀麗な彫刻の玄関を構える。唐門や築地塀とともに登録する。	建築物	宗教	1
金戒光明寺大方丈		S11		建築物	宗教	2
金戒光明寺玄関		S11		建築物	宗教	1
金戒光明寺唐門		S11頃		工作物	宗教	2
金戒光明寺築地塀		S11頃		工作物	宗教	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準	
向日神社幣拝殿及び本殿覆屋	京都府向日市	天保13（1842）	式内社になる古社で、本殿が重要文化財となっている。天保年間に本殿を南向きから東向きに改めており、その際に多くの境内社殿が整えられた。幣拝殿及び本殿覆屋が建てられたのもこの時になり、拝殿向拝まわりの雲龍等の彫刻は特に濃密で目を引く。本殿覆屋の三方には瑞垣を廻らす。渡廊でつなぐ祖霊社本殿は天保期の境内整備以前に遡る遺構として貴重である。五社神社本殿や天満宮社本殿は内部の背面寄りに屋根を設けて内陣とする独特な形式を持つ。春日神社本殿や御霊神社本殿は近村にあった社を明治に合祀(ごうし)した社殿である。端正な意匠で気品のある近代和風建築になる客殿など境内の建造物群を登録して、社叢(しゃそう)景観の保全を図る。	建築物	宗教	1
向日神社南門・北門及び瑞垣		天保13（1842）		工作物	宗教	1
向日神社末社祖霊社本殿		元禄元（1688）		建築物	宗教	1
向日神社末社祖霊社渡廊		E末		建築物	宗教	1
向日神社末社五社神社本殿		E末		建築物	宗教	1
向日神社末社春日神社本殿		E後／M11移築		建築物	宗教	1
向日神社末社御霊神社本殿		E中／M10移築		建築物	宗教	1
向日神社末社天満宮社本殿		天保4（1833）		建築物	宗教	1
向日神社末社天満宮社瑞垣		E末		工作物	宗教	1
向日神社末社勝山稲荷神社本殿		T／S42頃移築		建築物	宗教	1
向日神社末社勝山稲荷神社拝殿		S前／S42頃移築		建築物	宗教	1
向日神社客殿		S前		建築物	宗教	1
向日神社手水舎	E後	工作物	宗教	1		
大阪市立美術館	大阪府大阪市	S11	戦前期に建てられた希少な大型美術館。壁頂の瓦や窓廻りなどに和洋の意匠を融和させる。	建築物	文化福祉	2
藤岡家住宅主屋	大阪府大阪市	E末／M中改修	平野環濠(かんごう)集落内に所在する。主屋は通りに面して建つ、建ちの低いつし2階建町家で、東寄りの土間部を落棟とし、正面は出格子や駒寄を設ける。敷地内には内蔵と道具蔵も残り、正面に高塀を廻らし、歴史ある集落の景観形成に寄与している。	建築物	住宅	1
藤岡家住宅内蔵		E末／M中改修		建築物	住宅	1
藤岡家住宅道具蔵		M後		建築物	住宅	1
藤岡家住宅高塀		M後		工作物	住宅	1
日本基督教団天満教会	大阪府大阪市	S4／S34改修	中村式鉄筋コンクリート造を採用した都市部の教会堂で、構造及び意匠に昭和初期の建築思潮の一端を示す。	建築物	宗教	2
蟻通神社本殿	大阪府泉佐野市	寛文9(1669)／S17移築・S25改修	かつては熊野街道沿いに境内を構えていたが、昭和17年の陸軍飛行場建設に伴い社地を移転した。本殿は隅木入春日造、軒唐破風付で、要所を彫刻で飾る。拝殿は横長平面で正面に唐破風造の向拝を構える。本殿前の石垣上に桁行の長い透廊を、本殿背後に後門を建て、東西の透塀で本殿を囲む。拝殿前方には、柱間の広い方一間、吹放し形式の舞殿を建てる。絵馬殿は、建ちの高い立面や透彫の虹梁木鼻などに時代性を示すとともに、往時の信仰形態を伝える。ほかに境内の手水舎や門など、近世から昭和移転時までの境内の変遷を伝える社殿群を登録する。	建築物	宗教	1
蟻通神社拝殿及び幣殿		E末／M40改修・S17移築改修		建築物	宗教	1
蟻通神社透廊		S17		建築物	宗教	1
蟻通神社後門及び東西透塀		S17		工作物	宗教	1
蟻通神社舞殿		E前／S17移築		建築物	宗教	1
蟻通神社絵馬殿		文久元(1861)／S17移築		建築物	宗教	1
蟻通神社表門		嘉永5(1852)／S17移築		工作物	宗教	1
蟻通神社裏門		嘉永6(1853)／S17移築		工作物	宗教	1
蟻通神社南手水舎		S15／S17移築		工作物	宗教	1
蟻通神社北手水舎		E末／S17移築		工作物	宗教	1
蟻通神社太鼓橋		E末／S17移築		工作物	宗教	1
辻本家住宅主屋	大阪府大東市	E末／H24改修	正面に式台を構えるなど、由緒ある集落で庄屋を務めた旧家の格式を伝える近世民家。	建築物	住宅	1
横内家住宅主屋	大阪府東大阪市	M前／S前改修	主屋は四間取に式台を構えた形式で、昭和前期に文人の当主により数寄屋風技法で改修され、格式と風趣を兼備した上質な民家である。奥座敷棟は開放的で瀟洒な離れ建築。主屋前面には長屋門形式の表門を構え、式台と表門の間に塀を設けて露地門を開ける。敷地北西隅に廻らす重厚な土塀とあわせて登録する。	建築物	住宅	1
横内家住宅奥座敷棟		M30／S5移築		建築物	住宅	1
横内家住宅表門		M前／S前改修		建築物	住宅	1
横内家住宅露地門及び塀		S前		工作物	住宅	1
横内家住宅土塀		M後		工作物	住宅	1
島本町立歴史文化資料館（旧麗天館）	大阪府三島郡島本町	S15	武徳殿風の外観をもち、社寺建築の工法を援用して建てられた風格ある大型建築。	建築物	文化福祉	1

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
ゆとうや旅館詠帰亭及び扶老亭	兵庫県豊岡市	S3 / S8改修	城崎温泉を代表する老舗旅館。敷地東方に平屋建の詠帰亭と2階建の扶老亭を雁行に配置し、いずれも内部は上質な座敷が並ぶ。敷地南の渡り廊下は鉄筋コンクリートと木造を混用し、六角形を随所に用いた独創的な意匠になる。雲生亭と滴水楼は南奥に建つ客室棟で、一部に船底天井を張るなど変化をつける。敷地内土蔵や、門、塀とともに保存を図る。	建築物	産業3次	1
ゆとうや旅館渡り廊下		S中		建築物	産業3次	2
ゆとうや旅館雲生亭		S前 / S中改修		建築物	産業3次	1
ゆとうや旅館滴水楼		S前 / S中改修		建築物	産業3次	1
ゆとうや旅館土蔵		S7		建築物	産業3次	1
ゆとうや旅館表門及び塀		T15		工作物	産業3次	1
ごうぎんカラコ口美術館（旧山陰合同銀行北支店）	島根県松江市	T15 / H24改修	松江城南東の金融街に位置する。6本の大オーダーの付柱、メダリオンの装飾、隅丸の石造風外壁が特徴的で、地域景観の核となっている。	建築物	産業3次	1
徳島県立城北高等学校人形会館	徳島県徳島市	S40	学校に併設された人形浄瑠璃の芝居小屋。なまこ壁と赤塗の高欄ともに特徴的。	建築物	学校	1
炭米穀店店舗兼主屋	徳島県鳴門市	T元	角地に建つ店舗兼用住宅。正面は上下階とも格子窓として風情をかもす。往時の賑わいを伝える上質な建築。	建築物	産業3次	1
西園寺本堂	徳島県吉野川市	S7	椅子式仏堂を指向し、外観にも洋風意匠を取り入れた独創的な形式の真宗寺院本堂。	建築物	宗教	1
村田旅館本館	徳島県吉野川市	S5頃	四国山地の山間部に位置する店舗兼旅館。本館は2階に高欄をまわすなど旅館らしい風情をかもしている。	建築物	産業3次	1
村田旅館蔵		T5		建築物	産業3次	1
八束家住宅主屋	愛媛県松山市	S11	松山城東の住宅街に位置する。主屋は戦災を免れた当地域における、戦前期の洋間付住宅の希少例。腰掛待合は杉皮やサルスベリを用いた瀟洒な意匠とする。	建築物	住宅	1
八束家住宅蔵		M中 / S11移築		建築物	住宅	1
八束家住宅待合		S11		建築物	住宅	1
松岡家住宅主屋	福岡県小郡市	T12 / S50改修	農村部に位置するもと造酒屋。主屋は建ちの高い入母屋造妻入で土間の吹き抜け上方に重厚な梁組を見せる。玄関前には一間薬医門の玄関門を開き、酒造場への入口に門柱を立てる。花崗(かこう)岩積基礎の上に鉾澤(こうさい)煉瓦をイギリス積とした塀で敷地を囲み、地域の歴史的な景観に寄与している。	建築物	産業2次	1
松岡家住宅倉庫		T12頃		建築物	産業2次	1
松岡家住宅玄関門		嘉永3（1850） / T12頃移築		工作物	産業2次	1
松岡家住宅門柱		S2頃		工作物	産業2次	1
松岡家住宅塀		S2頃		工作物	産業2次	1
旧出光家住宅主屋	福岡県宗像市	M26 / S中改修	唐津街道に面して建つ出光佐三の生家で、当地の町家形式をよく伝える。	建築物	産業2次	1
勝屋酒造店舗兼主屋	福岡県宗像市	M中	唐津街道に面した造酒屋。重厚な趣の店舗兼主屋と高さ13mを測る煉瓦造の煙突が、歴史ある街道のランドマークとなる。	建築物	産業2次	1
勝屋酒造煙突		M中		工作物	産業2次	1
寒北斗酒造店舗兼主屋	福岡県嘉麻市	E末	秋月街道沿いの造酒屋。店舗兼主屋は入母屋造妻入の外部を鼠漆喰で塗込めた重厚な外観を持つ。安政の蔵は年代の明らかな幕末の酒蔵であり、一方、仕込蔵はキングポストラスを採用して無柱の大空間を実現し、近代的発展を示す。	建築物	産業2次	1
寒北斗酒造安政の蔵		安政4（1857） / M前改修		建築物	産業2次	1
寒北斗酒造仕込蔵		S9		建築物	産業2次	1
蛭川家住宅（旧遠矢家住宅）主屋	鹿児島県曽於市	E末 / S40頃改修	大隅半島の付け根に位置する恒吉城下の郷土宅。主屋は当地の伝統的な間取りを伝える。蔵は年代の明らかな遺構として希少。門は武家の屋敷構えを飾るに相応しい風格を見せる。	建築物	住宅	1
蛭川家住宅（旧遠矢家住宅）蔵		慶応3（1867）		建築物	住宅	1
蛭川家住宅（旧遠矢家住宅）門		E末		工作物	住宅	1
旧國場家住宅主屋	沖縄県国頭郡恩納村	S5 / H23移築	伝統的な琉球民家の形式ながら、平面構成や建具などに近代的な要素を見せる住宅。	建築物	住宅	2

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。